

UDLM

3

vol.330

March 31st
2023

艱難汝を玉にす

p.2~3 2022 年度プロジェクト活動
p.4 プロジェクト現地調査の一日

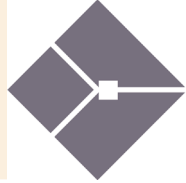
▲上野公園・不忍池周辺の夜桜。

URBAN DESIGN LAB. MAGAZINE

2022 年度 活動の全体像

各プロジェクトの2022年の活動の全体像を紹介する。各プロジェクト参加者に、特に印象に残った活動とそこで学んだことについて聞いてみた。ここでの経験が来年にどう活かせるか期待だ。

上野 PJ



不忍池と街をつなぎ、過ごしやすいストリートをつくる

5/27 Peace of Beer!



不忍池と街をつなぐ吹貫横丁で道路を占用してビアガーデンを開催。

PJに入って早い段階で街の大きなイベントに携わり、その後の活動のモチベーションにもなった。(M1 橋)

毎月 いけまち研究会



地域の方々と勉強会を定期的に開催し、様々な視点から意見交換を行う。

9/15 ホップ収穫祭



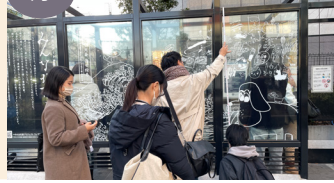
ビル屋上を活用してビールに入れるホップを育て、地域循環を生む。

7月-11月 しのばずナイトテラス



スナック街の道路空間の利用に向けて、実験的にテラスを出して効果を検証する。

1月 - 喫煙所設計



上野の顔である袴腰広場の喫煙所をデザイン。

富士吉田 PJ



二つの浅間神社をつなぎ、ウォークアブルな街中へ

5/31 住民報告会



昨年度の調査成果を調査を行った下吉田の住民の方に報告。

7/14 富士学苑ワークショップ



地元の高校生と共に意見交換やまち歩き、パンチ製作など。

8/27-28 火祭り展示



活動拠点のよこまちポストで祭りに訪れた方々に向けてパネルの展示。

地元の称賛の声も批判の声も想像以上に熱く、本気にさせられた。(M1 平野)

10/8,9,22,23 ヒモトキ・ミチオリ



二つの浅間神社をつなぎ、街の魅力を知ってもらうために布をテーマに社会実験を実施。

12/9 社会実験報告会



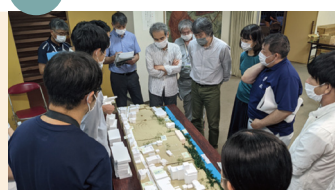
社会実験の結果を市役所の方々と町会の方々へ報告。

みなかみ PJ



廃業旅館や空き家の更新・活用を通して地方観光地の再生をデザインする

6/22 地元説明会



再生に取り組んでいる廃業旅館、「一葉亭」計画案などの模型を囲んで議論。

7/2 草刈り WS



地元の方とともに再生に取り組む旧ひがき寮の暫定活用に向け草刈り。

8/17 ウッドチップ WS



旧ひがき寮にウッドチップを敷き詰めた。

9/29 第一回うらろじ納涼ガーデン



地域の方とともに活用案を議論したえんがわの使い方を実験。

10/29-30 ミニ廃墟再生マルシェ



地域内外の方にアンケートを行い、えんがわの使い方を実験。

実際に暫定活用してみること、長期的な活用に向けて関係者の理解を得やすくなることを学んだ。(M1 永井)

11/9 産官学金連携ミーティング



一葉亭活用案の提案。

小高 PJ



かつて避難指示があった街の履歴を残しつつ新たな地域活力を創出する

6/26 青葉寿司リノベーション



廃業した寿司屋をカフェ・コワーキングスペースに改装する取り組みへ参加。



1階の棚への活動内容の展示を行うなどした。

実際に DIY の作業に参加することで、リノベーションの大変さや小高のまち・人に直接関わる空気を実感し、大きな学びを得た。(M1 音山)

10/8 ガーデニングデー



空地を菜園に活用した「まちなか菜園」。



採れたハーブ等を用いたハンドメイドの植え付けを地域の人と体験した。

11/27 小高の店調査



地域で長年営まれている店の方に、震災前後から現在に至るまでの店やまちの様子について聞き取り調査を行った。

手賀沼 PJ



沼辺空間を肌で感じるパブリックスペースとしてリデザインする

5/8 手賀沼サイクリング



手賀沼を自転車一周して沼辺の環境を肌で体感。

9/3 ヌマ SUP



普段は陸から見ていた手賀沼を水上で体験。

10/22 テガヌマウィークエンド



子どもたちの手軽な自然体験が可能となる、道具の入ったヌマベボックスを実装。

11/6 井戸掘りワークショップ



普段の観察池での活動に役立つ手洗い場として井戸掘り WS を開催。

12/4 手賀沼グリーンデー



沼辺に沢山捨てられているゴミの収穫。

現地の方々から厳しいご指摘を頂きながらも最後に皆で方向性を合わせてこの上ない達成感を感じた。(M1 佐橋)

2/20 対面ヌマベリスト会議



手賀沼にて子供の自然体験を促すヌマベリスト PJ の今後の方向性を整理。

宇治 PJ



「まちにわ」の活用とネットワークの形成

6/18 まちにわ WS#4 開催



2021 年から子どもたちが考え、作ってきた空間をつかってみた。

6/18 空き地調査



中宇治でまちにわの候補となる空き地を調査。

8/6 中宇治トークセッション



子育てにやさしいまち・中宇治の将来像をテーマに議論。

11/23 まちにわ WS#5 開催



雨の中規模を拡大して、子どもワークショップを開催。

イベントを継続することで、空き地の理解を発展させることができた。(M1 森屋)

3月 レポートブック作成



今年度の活動と来年度以降の展望をまとめた冊子を作成。

